

令和5年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第5回)

分析日: 令和5年11月1日

漁場名		採水時刻	水温		比重		DIN(μg/L)		PO4-P(μg/L)	
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
				10月25日		10月25日		10月25日		10月25日
桑名	木曾岬	9:30	21.1	21.9	25.2	22.9	226	119	31	10
	伊曾島(新田)	0:45	20.7	21.5	17.6	22.2	312	165	39	30
	城南	1:30	21.1	21.4	21.4	23.7	232	118	38	24
鈴鹿	下箕田	10:00	20.3	19.6	23.7	22.9	48	6	17	0
	浜田	14:00	20.2	20.5	24.4	23.7	128	8	27	1
	白子	11:00	20.2	21.0	24.4	23.7	56	22	21	8
津市		—	—	—	—	—	—	—	—	—
松阪	東黒部	6:00		20.4	23.7	22.9	57	57	12	3
伊勢湾	大淀	7:30			24.4	24.4	41	7	11	5
	今一色(台場)	7:30			24.4	22.9	29	42	9	4
	今一色(八幡)	7:30			24.4	22.9	25	43	10	7
鳥羽磯部	桃取町	7:00	20.3	20.5	24.4	24.4	14	9	9	4
	大答志	6:31	20.1	21.5	25.2	24.4	32	19	5	5
	答志上手	6:31	20.1	20.9	25.2	24.4	26	22	6	5
	菅島(表)	16:19	20.3	21.0	24.4	24.4	34	13	20	1
	菅島(裏)	16:00	21.0	21.7	26.0	25.2	48	33	5	4
	安楽島	14:20	20.7	—	25.2	—	56	—	7	—

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

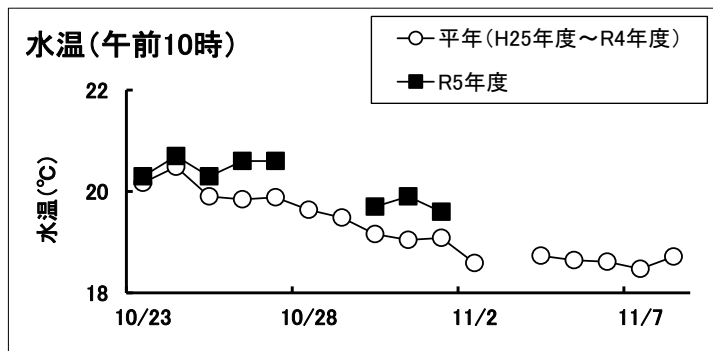
※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN(μg/L)	PO4-P(μg/L)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温、比重は平年より高めで推移しています。先週に比べて、植物プランクトンの発生量は減少しており、栄養塩量はやや増加傾向です。潮位は、潮位図に比べて -7 cm ~ +20 cm で推移しています。				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、浜田で十分量です。その他で少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、東黒部で少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、桃取で極端に少なくなっています。その他で少なくなっています。				
<p>★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。</p> <p>【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm</p> <p>【携帯電話の場合】 http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi</p>					
<p>上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。</p> <p>*機種によっては利用できない場合があります。</p>					

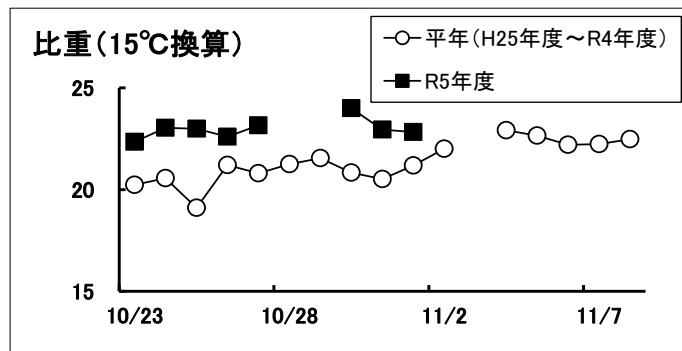


令和5年度 黒のり漁場調査(第5回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



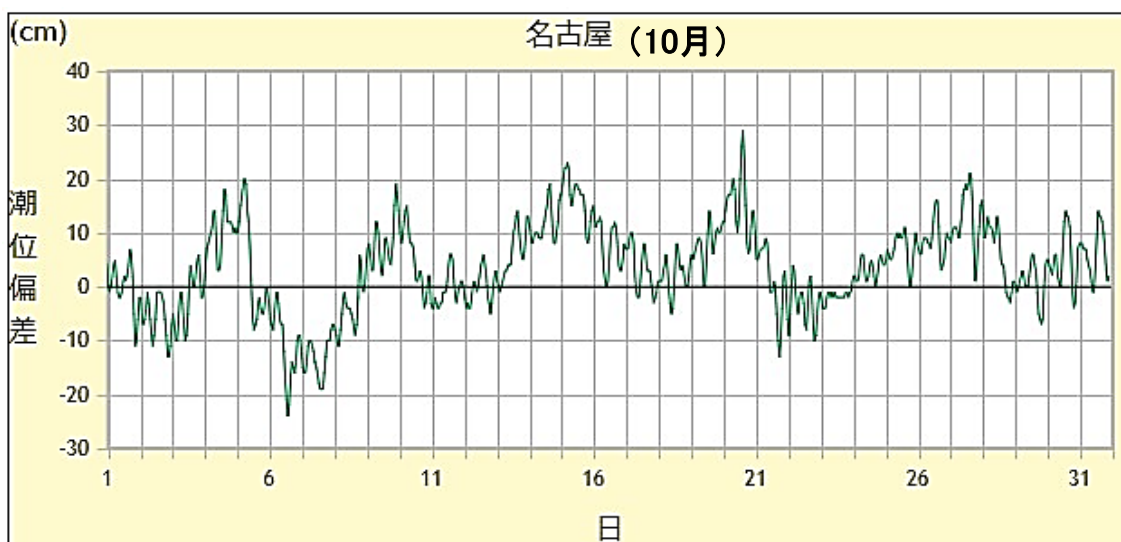
【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
10月30日	木曾岬	470
10月31日	伊曾島(新田)	170
10月31日	城南	140
10月31日	鈴鹿市	下箕田 40
10月31日		浜田 70
10月31日		白子 20
—	津市	—
10月31日	松阪	東黒部 30

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
10月31日	大淀	30
10月31日	今一色(台場)	0
10月31日	今一色(八幡)	0
10月31日	桃取	0
10月31日	大答志	0
10月31日	答志上手	0
10月30日	菅島	表 0
10月30日		裏 0
10月30日	安楽島	0

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。

※10月と11月の縦軸(潮位偏差)のスケールは違います。